

令和4年10月28日（金）11：00～

※委員（敬称略）

氏名	所属
佐野 将哉	ハートピア泉北 施設長
島木 伸也	堺市立福泉中学校 校長
井上 雅史	太平寺地区自治会
白石 妙子	PTA 会長
西口 尚志	同窓会会長
西浦 達雄	放送芸術学院専門学校

※事務局

氏名	校務分掌等
林 千春	教頭
増田 実	事務長
三阪 卓也	教務部長
坂口 大樹	生活指導部長
辻林 明子	進路指導部長
大木 茂	生徒会部長

1 学校長挨拶

現在、開催している文化祭もようやく例年に近い状態で実施できるようになってきた。この後は、ウィズコロナのもと、生徒たちには対策をとりながらできるだけ、経験や体験を応援してあげたいと思っております。本日は、学校経営計画とともに、スクールミッションについて議論させていただきますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

2 委員長挨拶

本日の文化祭が無事に開催でき、次第に学校が開かれた状態になってきていることを、心より嬉しく思っております。事前に資料をいただきまして、今回は難しい議題ばかりですが、みなさんご意見いただければと思います。どうぞよろしくお願いします。

3 学校経営計画進捗状況

- ・ 学業面では、例年通り、授業見学と授業アンケートを実施している。有志の先生方による授業改善チームの取組みにより、授業アンケートにおいて、昨年度より約1.5ポイント数値が向上した。
- ・ 進路面では、進路が定まらず、就職試験1次受験者数は昨年度より少なかったが、内定率は昨年とほぼ同じである。現在、2次試験に挑戦している生徒がいる。進学については、指定校の推薦入試が11月より開始され、結果は11月末。専門学校のAO入試も夏休み以降順次始まっている。現在、年度末に向けて一般入試や看護を受ける生徒の支援も行っているところ。
- ・ 生活指導面では、遅刻件数の目標1万件以下に対し、上半期現在5200件。その他、教育相談が必要な生徒に対して、定期的にスクールカウンセラーの方が来校し、カウンセリングを実施していただいている。（毎回3～4名ほど）
- ・ 学校組織として、教師個々の能力を高めることに重きを置いている。そのため、外部の研究会や、近隣の学校と交流することで、そのスキルアップにつなげている。その他、コンプライアンスや個人情報、人権、規範意識等について学ぶ教員研修やミニ研修を行っている。働き方については、月の超勤時間が80時間以上の教員が数名いる。組織としてサポートするとともに有志の先生で、働き方改

革チームを組織し対策を協議しているところ。

Q 遅刻数について、生徒数が減っている中、遅刻数が変わらないのは、生徒1人あたりの遅刻数が増えていると思うのだが、どう指導していくのか。

A 学校によっては、始業時間を1時間遅らせているところもある。これも1つの手段ではないかと考えている。その情報を得るために、学校見学に赴きたいと考えている。

Q ICTとは校内のどのようなものをいいますか。

A 全HRクラスにプロジェクターとスクリーンが設置されている。また、全生徒にクロムブック端末が配付されている。毎回ではないが、そのクロムブックを活用して、生徒の意見や発表を共有できる形の授業も行っている。

Q 学校薬剤師の方が常駐されているのか。

A 教育委員会を通じて、雇用された方が、月1回来ていただき、指示をいただいている。

4 スクールミッション案について

- ・教務部を中心に、先生方の意見を聞き、校訓や学校経営計画の文言を組み合わせ（案）を作成した。
- ・この場でいただいた意見を、学校で練り直し、12月に教育庁へ提出する。その後、完成したものを年度明けにHPへ掲載する。
- ・現実的かつ生徒のためになるミッションになるよう、ご意見をいただきたい。

Q スクールミッションを作成するにあたり、保護者の方にアンケートをとったのか。

A スクールミッションについてではないが、学校教育自己診断という形で、例年、保護者の方にアンケートをとり、それを参考にさせていただいている。

(意見) 中学校の内容を復習することを前面に出してはどうか。

(意見) 先生と生徒とのコミュニケーションが活発であるところ等を、具体的に示すと、保護者の方もわかりやすいのではないかと。

(意見) 時代も変化してきている。生徒たちが社会の形成者となるために必要なことを、学校教育の中で教えて欲しい。

(意見) 生徒さんには自分の中に善悪の意識と意見がもてるような人になってほしい。

Q 校訓に書かれてある自律の”律”は”立”ではないことの意味が先生方は分かっているのか。

A 私(校長)のほうから先生方へ、今一度、話をしたいと考えている。

5 今年度の取組み状況について

・生活指導部

懲戒について、昨年度より件数、指導人数どちらも増加している。懲戒の内容については、喫煙、単車通学に加えて、生徒間トラブルが増えてきている。そのため、人との付き合い方の指導が必要になっている。

遅刻について、ペナルティの指導がメインになっているため、効果が少し薄いと感ずる。家庭と

連携しながら学校ができることを考えていきたい。

生指関係の行事について、交通安全講習会を11月に予定している。

・進路指導部

3年生の進路状況について、学校斡旋就職の1次合格率が77.1%。就職希望生が例年と比べて減少している。進学は、大学への指定校推薦と統合型選抜がメインとなっている。

1・2年生の進路関係の行事について、2年生は次年度3年生になるため、さまざまな行事を計画している。

・事務

体育館の屋上の防水と外壁のペイント補修が1月中旬に完了予定。

北側の3F女子トイレを洋式化、トイレの蛇口を自動水洗化する予定。

空調は、更新時期のため、冬休みに順次入れ替えをしていく。

40周年のPTA寄贈の品として、視聴覚室にエアコンを設置予定。

Q ウォシュレットは全てのトイレにつくのか。

A 予算の範囲内でできるだけ多くつけたいと考えている。

Q 和式トイレを使う生徒はいるのか。また、使い方の指導をする機会はあるのか。

A 小学校では洋式化されていないところも多い。そのため幼稚園等では、和式指導もしている。

Q 遅刻の理由は把握されているのか。

A 遅刻した際、カードを書いてもらっている。理由として1番多いのは寝坊。時間通りに起きたのに準備に時間がかかって遅刻する例もある。

6 その他

・福泉だよりは学校の行事や出来事などを掲載している。

・40周年記念式典を昨日10月27日（木）に行った。（報告）

7 巡回 文化祭の催しを視察

